

【参考】説明会資料

白石市公立保育園の今後について

1. 白石市幼児教育・保育のあり方に関する基本方針(要約)

- ・ 幼児期は、人格形成や基本的な生活習慣の基礎を身に付ける重要な時期であることから、一定規模以上の集団活動が行われる環境の整備が必要ですが、本市においては、4、5歳児だけを見ても、すでに10名を下回っている園もあり、子どもにとって望ましい集団活動の環境の確保が難しい状況になりつつあります。
- ・ このことから、本市では、公立の認定こども園と子育て支援拠点の完成となる令和10年度までに現存の公立5保育園において、1園あたりの4、5歳児を合わせた人数が10名を下回ることが継続的に見込まれる場合には、休園を検討します。

2. 現状と今後

①令和7年4月1日現在保育園入所人員数								
保育園名	定員	3歳未満児			3歳以上児			合計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
南	90	2	7	6	17	13	17	62
北	60		2	3	7	6	8	26
越河	30		0	1	1	3	3	8
白川	40		0	1	1	3	4	9
大鷹沢	50		0	0	1	4	4	9
②令和8年度保育園入所人員数(予測)								
保育園名	定員	3歳未満児			3歳以上児			合計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
南	90	2	2	7	6	17	13	47
北	60		0	2	3	7	6	18
越河	30		1	0	1	1	3	6
白川	40		0	0	1	1	3	5
大鷹沢	50		0	0	0	1	4	5
③令和9年度保育園入所人員数(予測)								
保育園名	定員	3歳未満児			3歳以上児			合計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
南	90	2	2	2	7	6	17	36
北	60		0	0	2	3	7	12
越河	30		0	1	0	1	1	3
白川	40		0	0	0	1	1	2
大鷹沢	50		0	0	0	0	1	1

※②及び③は、令和7年度の入所人員数をそのまま持ちあがる形で計上

3. 市としての方向性

- ・ 市としては、令和7年度末をもって、越河・大鷹沢・白川保育園の3園を休園する方向で進めたいと考えており、協議してまいりたいと考えております。